

得点		演習問題	実施日	月 日	氏名

【1】 次のA～Dの文を読んで、あとの問いに答えなさい。

A 日本列島が大陸と陸続きであったころ、北方から(①) (象)、南方から(②)象・大角鹿などを追って人々は日本にやってきた。人々は、(③)石器などをつけた槍などを使って動物を取り、食料としていた。

B 今から約(④)万年前日本列島が形成された後、ア土器がつくられるようになり、食物を煮て食べられるようになった。当時の食物などは、ごみ捨て場として利用されたと考えられる(⑤)などから発見されるものを手がかりに知ることができる。

C 大陸から稲作が伝わると、人々は定住するようになり、しだいにムラもつくられていった。また、そのころ、ウ青銅器や鉄器も大陸から伝えられた。

D 強いムラは、しだいに周りのムラを合わせて大きくなり、小さな国になっていった。エ紀元前1世紀ころには100余国、3世紀ごろには30余国が日本にあったとされている。

- (1) 文中の()にあてはまる語を答えなさい。
 ①() ②() ③()
 ④() ⑤()

- (2) 下線アについて、次の問いに答えなさい。
 ① この時代につくられた土器の多くには、どのような文様がっていたか。()
 ② この土器の特徴を簡単に説明しなさい。
 []

- (3) Bの時代について、次の問いに答えなさい。
 ① この時代の人々のようすとして、あてはまるものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。()
 ア. 食料をとる人とたくわえる人などの役割が決まった社会だった。
 イ. 貧富の差や身分の別のない社会だった。
 ウ. まとまりをもたず、つねに2・3人で生活する社会だった。
 エ. 国王のもとに主従関係のはっきりした社会だった。

- ② この時代には、大型動物にかわり小型動物が多く出現したことから狩猟の方法も大きく変わった。小形動物に対応するためにこの時代の人が発明したものは何ですか。漢字2字で答えなさい。()

- ③ 右の写真は、呪術的な習俗を示す女性をかたどった土製の人形であるが、これを何といますか。()

- ④ 右の写真は、どのような目的で作られたと考えられますか。次のア～エから選び、記号で答えなさい。
 [答えは1つとは限りません]
 ()



- ア. 豊かな収穫を祈って
 イ. 家の中の飾りとして
 ウ. 元気な子どもが生まれることを祈って
 エ. 子どものおもちゃとして

- (4) 下線イについて、次の問いに答えなさい。
 ① 写真Aは、石製の、稲の穂をつみ取るための農具である。これを何といますか。()
 ② 写真Bに、①でつみ取った稲の穂をたくわえた。この建物を何といますか。()



- (5) 下線ウについて、次の問いに答えなさい。
 ① 写真Cのような青銅器を何といますか。()
 ② 写真Cについて正しく説明したものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。()

- ア. 武器として使用された。 イ. 農具として使用された。
 ウ. 食料の煮炊き用として使用された。
 エ. 祭りなどの宝物として使用された。

- (6) Cの時代につくられた土器の特徴を簡単に説明しなさい。
 []

- (7) 下線エについて、次のA～Cの文は、中国の歴史書の中の日本に関する記述を、現代語に要約したものである。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

A 強いムラが周辺のムラを統合して国ができ、100余国が分立した。
 B 倭の(a)国の王が、中国に使い出して貢ぎ物をおくり皇帝の(b)から金印を授けられた。
 C 倭では、邪馬台国の女王が30余りの国を従え、中国の皇帝に使者を送ってきた。

- ① A～C それぞれの歴史書の名称を次から選び、記号を答えなさい。(A B C)

- ア「宋書」倭国伝 イ「後漢書」東夷伝 ウ「隋書」倭国伝
 エ「魏志」倭人伝 オ「漢書」地理志

- ② Bの文中のa・bにあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。
 a() b()

- ③ Bの下線「金印」には何という文字が刻まれていましたか、漢字5字で答えなさい。()

- ④ Cの下線「邪馬台国の女王」について、女王の名を何といますか。()

- ⑤ 佐賀県で、1～2世紀ごろの、周りを濠で囲まれた環濠集落のあとが発見された。邪馬台国の時代の国々もこのようだったと考えられている、この遺跡を何といますか。()

- (8) BやCの時代の人々が住んでいた住居を何といますか。()

得点	演習問題〔解答〕	実施日	月 日	氏名

【1】 次のA～Dの文を読んで、あとの問いに答えなさい。

- A 日本列島が大陸と陸続きであったころ、北方から(①) (象)、南方から(②)象・大角鹿などを追って人々は日本にやってきた。人々は、(③)石器などをつけた槍などを使って動物を取り、食料としていた。
- B 今から約(④)万年前日本列島が形成された後、ア土器がつくられるようになり、食物を煮て食べられるようになった。当時の食物などは、ごみ捨て場として利用されたと考えられる(⑤)などから発見されるものを手がかりに知ることができる。
- C 大陸から稲作が伝わると、人々は定住するようになり、しだいにムラもつくられていった。また、そのころ、ウ青銅器や鉄器も大陸から伝えられた。
- D 強いムラは、しだいに周りのムラを合わせて大きくなり、小さな国になっていった。エ紀元前1世紀ころには100余国、3世紀ごろには30余国が日本にあったとされている。

- (1) 文中の()にあてはまる語を答えなさい。
 ①(マンモス) ②(ナウマン) ③(打製)
 ④(1) ⑤(貝塚)

- (2) 下線アについて、次の問いに答えなさい。
 ① この時代につくられた土器の多くには、どのような文様がついていたか。 (縄目のもよう)

- ② この土器の特徴を簡単に説明しなさい。
 [低い温度で焼かれたため、黒っぽくもろい]

- (3) Bの時代について、次の問いに答えなさい。
 ① この時代の人々のようすとして、あてはまるものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。 (イ)

- ア. 食料をとる人とたくわえる人などの役割が決まった社会だった。
 イ. 貧富の差や身分の別のない社会だった。
 ウ. まとまりをもち、つねに2・3人で生活する社会だった。
 エ. 国王のもとに主従関係のはっきりした社会だった。

- ② この時代には、大型動物にかわり小型動物が多く出現したことから狩猟の方法も大きく変わった。小形動物に対応するためにこの時代の人が発明したものは何ですか。漢字2字で答えなさい。 (弓矢)

- ③ 右の写真は、呪術的な習俗を示す女性をかたどった土製の人形であるが、これを何といますか。 (土偶)

- ④ 右の写真は、どのような目的で作られたと考えられますか。次のア～エから選び、記号で答えなさい。
 [答えは1つとは限りません]
 (ア ウ)

- ア. 豊かな収穫を祈って
 イ. 家の中の飾りとして
 ウ. 元気な子どもが生まれることを祈って
 エ. 子どものおもちゃとして



- (4) 下線イについて、次の問いに答えなさい。
 ① 写真Aは、石製の、稲の穂をつみ取るための農具である。これを何といますか。 (石包丁)

- ② 写真Bに、①でつみ取った稲の穂をたくわえた。この建物を何といますか。 (高床倉庫)



- (5) 下線ウについて、次の問いに答えなさい。
 ① 写真Cのような青銅器を何といますか。 (銅鐸)

- ② 写真Cについて正しく説明したものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。 (エ)

- ア. 武器として使用された。 イ. 農具として使用された。
 ウ. 食料の煮炊き用として使用された。
 エ. 祭りなどの宝物として使用された。

- (6) Cの時代につくられた土器の特徴を簡単に説明しなさい。
 [高い温度で焼かれ、薄くて固い]

- (7) 下線エについて、次のA～Cの文は、中国の歴史書の中の日本に関する記述を、現代語に要約したものである。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

- A 強いムラが周辺のムラを統合して国ができ、100余国が分立した。
 B 倭の(a)国の王が、中国に使い出して貢ぎ物をおくり皇帝の(b)から金印を授けられた。
 C 倭では、邪馬台国の女王が30余りの国を従え、中国の皇帝に使役を送ってきた。

- ① A～C それぞれの歴史書の名称を次から選び、記号を答えなさい。 (A オ B イ C エ)

- ア「宋書」倭国伝 イ「後漢書」東夷伝 ウ「隋書」倭国伝
 エ「魏志」倭人伝 オ「漢書」地理志

- ② Bの文中のa・bにあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。
 a(奴) b(光武帝)

- ③ Bの下線「金印」には何という文字が刻まれていましたか、漢字5字で答えなさい。 (漢委奴国王)

- ④ Cの下線「邪馬台国の女王」について、女王の名を何といますか。 (卑弥呼)

- ⑤ 佐賀県で、1～2世紀ごろの、周りを濠で囲まれた環濠集落のあとが発見された。邪馬台国の時代の国々もこのようだったと考えられている、この遺跡を何といますか。 (吉野ヶ里遺跡)

- (8) BやCの時代の人々が住んでいた住居を何といますか。 (竪穴住居)